

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)渡辺通4丁目商業複合型賃貸	階数	地上16F
建設地	福岡県福岡市渡辺通4丁目1号2-1	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域、準防火地域	平均居住人員	404 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	飲食店,集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年3月 竣工	評価の実施日	2018年2月26日
敷地面積	1,772 m ²	作成者	福田 太
建築面積	1,163 m ²	確認日	2018年2月26日
延床面積	15,092 m ²	確認者	福田 太



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%
 ②建築物の取組み: 82%
 ③上記+②以外の: 82%
 ④上記+: 82%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.7

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	「都市景観の中に建つResidence」をテーマに周辺環境と調和した集合住宅を計画する。1階は店舗とし、渡辺通りの賑わいや、EyeLevelでの景観の連続性を保つ。	その他 0
Q1 室内環境	F☆☆☆☆の建材を使用することにより、ホルムアルデヒドの発生を抑えている。	Q3 室外環境(敷地内) 周辺環境に配慮した建物の配置、外観の計画としている。
Q2 サービス性能	品確法における劣化の軽減に関する項目の等級2相当を確保する。高度なインターネット環境を整備する。	LR3 敷地外環境 入居者に適切な駐車台数、駐輪台数を確保している。
LR1 エネルギー	採光、通風が確保できる平面計画としている。	
LR2 資源・マテリアル	節水型機器を採用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される